

CONCIERGE

by Mochimaru shokuhin Co.,Ltd. 9/June/2025/vol.832



三浦はねっ娘会の枝豆「はねっ娘枝豆」(神奈川県産)“Hanekko Edamame” from Miura Hanekko-Kai

これから沢山の種類が出回ってくる楽しい野菜の一つに「枝豆」があります。今や世界中で人気の「Edamame」、冷凍ものも含めてほぼ1年中楽しめるようになっております。しかし、味に焦点を置くとやはり旬の美味しさにはかないません。特に出始めの瑞々しく柔らか、香りもフレッシュな印象の枝豆が楽しめるのもこの季節ならではの、そんな先駆けのごとく「三浦はねっ娘枝豆」が到着しております。神奈川県三浦の複数の農家で作る生産団体である「はねっ娘会」では「はねっ娘枝豆」の名で美味しい枝豆を出荷しています。最近では品種を1つに固定せず、時期により香りや旨味甘みの乗った最も美味しい枝豆を選んでいるそう。小さな枝付きで出荷しているのも鮮度や香りが落ちにくい為で、そのまま茹でるようにとのこと。そして「はねっ娘会」では味を左右する収穫直後の保存にも徹底的にこだわっています。各農家が大型冷蔵庫を所有し温度管理しながら保冷車で出荷をしています。「はねっ娘会」のこうした取り組みが評価され今では「はねっ娘枝豆」は「かながわブランド」として、有名百貨店などでも販売され人気となっているようです。これから様々な産地から様々な品種の枝豆が到着するのも楽しい夏。日本の枝豆シーズンいよいよスタートです。